



あぎー君の

Vol.3

8月発行
阿木川ダム防災資料館

つれづれダムだより

早いもので8月に入りました。涼しい夜が続いたかな？と思うと急に暑くなったり、局地的にゲリラ豪雨があたりと天気が不安定です。思わず、地球はどうなっちゃうんだろ？なんて言葉が出てしまいます。

夏休みに入ると、学校の自由研究などで「ダムについて」「水について」などの研究課題に取り組み、小学生などがノート片手にダムを訪れることがたまにあります。つい最近も、東濃用水について(取水口などについて)調べている・・・と、落合ダム・牧尾ダムに次いで阿木川ダムにも来館されていました。

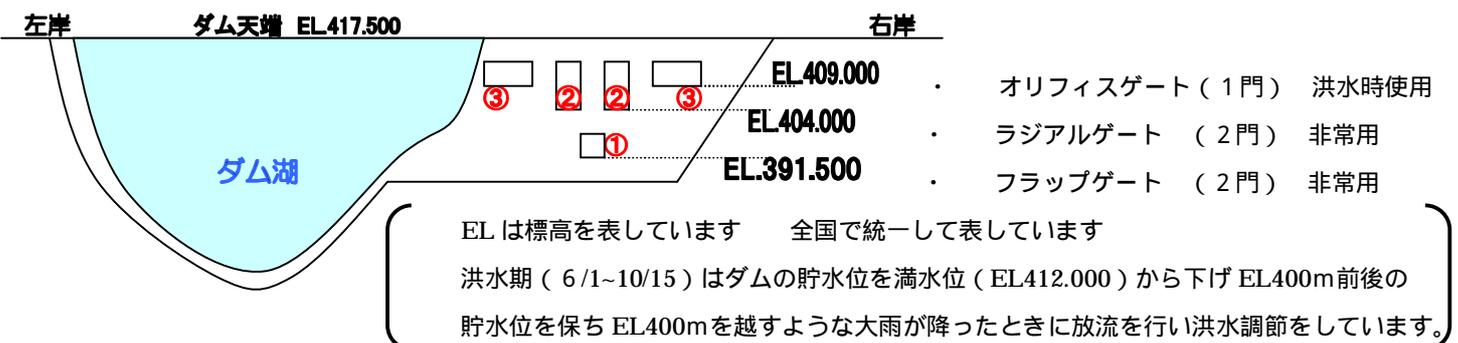
ダムの放流



昨年の7月14日に撮影しました

写真のように、ゲートからの放流があるのは1年のうちに数回ほどしか(滅多に)ありませんが、実際見てみると圧巻です。通常、ダム直下にある発電所(施設管理に使用)から下流へ放流し、オリフィスゲートからの放流は行いません。大雨が降り、ダム湖の水位が高くなったときなどに、水位を調整(低く)するため、下流の様子をみながら放流を行ないます。今年もゲート(オリフィスゲート)からの放流が数回ありました。

～ダム 縦断面図 略図～



洪水時以外 = 通常 (オリフィスゲートを使用しない時) の貯水池からの放流ルート

取水塔	地下水路 (鉄管等約400m + 水圧鉄管等約62m)	地下発電所 (発電機・利水放流設備)
トンネル (約212m)	河川 (阿木川へ・・・)	



ダム下流へ行くには・・・

阿木川ダム防災資料館から恵那市街へ向って下りて行くと、信号があります。(目印は右に喫茶店、左に石材屋さん)そこを左折し道なりに進むとダム下流に到着です。お時間があれば足を伸ばしてみてくださいいかがでしょうか？

